

# サギソウ

*Pecteilis radiata* (Thunb.) Raf.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

既知の生育地点は5箇所だが、前回調査ではどの地点でも確認されず絶滅とされた。今回は1箇所です数十個体の生育が確認されたため、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

## 分 布

国内分布は北海道～九州。県内では各地に見られたが、現在は1箇所にのみ分布

## 種の特徴

低地の湿地に生える。地下に球茎がある茎は高さ20～40cm、下部に広線形の数葉をつけ、長さは5～10cm。上部の2～3葉は苞状。花は茎頂に1～4個をつけ白色。側弁は斜卵形。唇弁は3裂、中片は線状、側片は斜扇形で縁は深く細裂。距は下方に伸び、3～4cm。

## 生育を脅かす要因

自然遷移や開発による湿原環境の変化。園芸採取。

参考文献 福井県植物研究会（1998）、大橋好ほか（2015）、林弥栄・平野隆久（2013）、前川文夫（1971）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
				●		●						●	●		○		

# ミズチドリ

*Platanthera hologlottis* Maxim.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内の一部の湿原に生育しており、個体数が減少傾向である。

## 分 布

国内では北海道～九州に分布。県内では嶺北の一部の湿地に分布している。

## 種の特徴

山地の日当たりのよい湿地に生える。茎の高さ50～90cm。葉は下部の4～6個は大型で長さ10～20cm、上部のものは小さくなる。線状披針形で互生、5～12個つける。花は茎頂に多数つける。花色は白色。芳香がある。

## 生育を脅かす要因

湿地やその周囲の開発、自然遷移、園芸採取。

参考文献 畔上能力ほか（2013）、福井県植物研究会（1997）、前川文夫（1971）、大橋好ほか（2015）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	

# トキソウ

*Pogonia japonica* Rehb.f.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

県内の一部の湿原に生育しているが、個体数が減少している。

## 分 布

北海道～九州に分布。県内では嶺北の一部の湿地、嶺南の一部の湿地に分布している。

## 種の特徴

日当たりのよい湿地に生える。茎の高さ10～30cm。茎は直立し、茎頂に淡紅色の花を付ける。花期は5～6月。広線形の葉は茎の中央に1枚付き、花の下に苞葉を1枚付ける。

## 生育を脅かす要因

自然遷移や、湿地やその周囲の開発による生育環境の悪化等。

参考文献 福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○	○	○				○			○	○	